

第57回石炭科学会議 プログラム

2020年10月27日(火)

9:00 - 10:00	セッション：ガス化・燃焼、灰・微量元素 座長 蘆田隆一(京都大学)
9:00 - 9:20	1-01 微粉炭のガス化挙動に及ぼすチャー構造の影響 (名古屋大)○根岸孝征、植木保昭、義家亮、成瀬一郎、(日本製鉄)中野薫
9:20 - 9:40	1-02 流動層におけるオキシ石炭燃焼挙動の解明 (名古屋大)○山中建人、成瀬一郎、義家亮、植木保昭
9:40 - 10:00	1-03 石炭火力発電所由来フライアッシュ中の水銀の化学形態 (Akita University)○Dorcas Linda Ernesto Uaciquete, Kosuke Sakusabe, Takahiro Kato, Hirokazu Okawa, Katsuyasu Sugawara
10:00 - 10:15	休憩
10:15 - 11:15	セッション：熱分解・コークス、構造・物性 座長 西端裕子(関西熱化学)
10:15 - 10:35	1-04 原料炭に対する炭材の膨張阻害と石炭の軟化開始温度 (日本製鉄)○川代那奈美、今野沙緒梨、林崎秀幸、上坊和弥
10:35 - 10:55	1-05 石炭の軟化溶融状態における数値流体力学の適用 (九州工業大)○池田佳生、齋藤泰洋
10:55 - 11:15	1-06 固体 ¹⁷ O MAS NMR法を用いた低温酸化炭に含まれる酸素官能基の直接観測 (日本製鉄)○畑友輝、高橋貴文、金橋康二、齋藤公児
11:15 - 11:30	休憩
11:30 - 12:30	セッション：構造・物性、バイオマス、熱分解・コークス 座長 石原篤(三重大学)
11:30 - 11:50	1-07 粉砕機内を模擬した温度、ガス雰囲気における微粉炭堆積物の昇温及びCO、CO ₂ 発生特性 (電中研)○橋本一輝、櫻木潔、山口哲正、白井裕三
11:50 - 12:10	1-08 測色値による廃棄物系バイオマス炭化物の性状評価 (岐阜大)○須網暁、小林信介、板谷義紀、中川二彦
12:10 - 12:30	1-09 極狭空間における液体の流下現象に関する数値解析 (九州工業大)○白川将也、齋藤泰洋、(JFEスチール)久恒あや、照井光輝、村尾明紀
12:30 - 13:20	昼休み
13:20 - 13:25	主催者挨拶 第57回石炭科学会議実行委員長 鷹薙利公(産業技術総合研究所)
13:25 - 13:30	休憩
13:30 - 14:20	招待講演 「最先端レーザ計測技術の産業プロセス応用と次世代制御への活用」 出口祥啓(徳島大学) 司会：鷹薙利公(産業技術総合研究所)
14:20 - 14:30	休憩
14:30 - 15:20	招待講演 「三菱ケミカル(株)香川事業所における石炭化学の取り組み」 古村 健(三菱ケミカル株式会社) 司会：齋藤公児(日本製鉄)
15:20 - 15:30	休憩
15:30 - 16:20	招待講演 「大崎クールジェンプロジェクト- 高効率ゼロエミッション石炭火力発電を目指して」 三沢 信博(大崎クールジェン株式会社) 司会：牧野 尚夫(電力中央研究所)
16:20 - 16:30	休憩
16:30 - 17:30	特別講演 「災害列島を逆手に取って暮らす覚悟」 長谷川 修一(香川大学) 司会：奥村幸彦(香川大学)

第57回石炭科学会議 プログラム

2020年10月28日(水)

9:00 - 10:20	セッション：ガス化・燃焼・液化 座長 板谷義紀(岐阜大学)
9:00 - 9:20	2-01 チャーガス化反応モデル(PS-LHモデル)のパラメーターと石炭性状の相関 (電中研) ○梅本賢、梶谷史朗、泰中一樹、池田敦、(京都大)河瀬元明
9:20 - 9:40	2-02 大崎クールジェンプロジェクトの進捗状況 -CO ₂ 分離・回収型酸素吹石炭ガス化複合発電実証事業- (大崎クールジェン) ○今岡辰行
9:40 - 10:00	2-03 CO ₂ 回収型クローズドIGCC技術開発 -諸検討結果に基づく送電端効率のアップデート- (電中研) ○沖裕壮、中尾吉伸、梅津宏紀
10:00 - 10:20	2-04 熱機関を利用しない新規高効率低品位炭バイオマス発電 (京都大) ○蘆田隆一、金子創太、河瀬元明
10:20 - 10:35	休憩
10:35 - 11:55	セッション：ガス化・燃焼・液化、構造・物性 座長 森本正人(産総研)
10:35 - 10:55	2-05 石炭ガス化過程における石炭中窒素分の放出メカニズムに関する検討 (電中研) ○泰中一樹、梅本賢、梶谷史朗
10:55 - 11:15	2-06 石炭の自然発熱機構の考察-自然発熱特性とガス発生特性- (電中研) ○山口哲正、櫻木潔、橋本一輝、大高円、牧野尚夫、(日本製鉄)畑友輝、 高橋貴文、齋藤公児
11:15 - 11:35	2-07 石炭の自然発熱機構の考察 -化学構造変化 (日本製鉄) ○畑友輝、高橋貴文、齋藤公児、(電中研)山口哲正、櫻木潔、橋本一輝、 大高円、牧野尚夫
11:35 - 11:55	2-08 水またはバインダーの添加が石炭成型物の成型過程およびその強度に及ぼす影響 (東北大) ○中村友亮、小野祐耶、松川嘉也、松下洋介、青木秀之、 (神戸製鋼所)和田祥平、穴戸貴洋
11:55 - 12:45	昼休み
12:45 - 13:00	優秀賞・次回開催地発表
13:00 - 14:20	セッション：灰・微量元素 座長 山内佑介(東京電力ホールディングス)
13:00 - 13:20	2-09 Znドーブ炭素質物質上における塩化水素の吸着安定性に関する量子化学的研究 (北海道大) ○篠原祐治、坪内直人
13:20 - 13:40	2-10 空気および Ar 雰囲気下での石炭灰分結晶質の熱的挙動解析 (三重大) ○石原篤、高井健太郎、橋本忠範
13:40 - 14:00	2-11 ヒドロキシアパタイトによる石炭灰中の有害元素固定化 (鹿児島大) ○田中敦、藤田裕季、高梨啓和、中島常憲
14:00 - 14:20	2-12 使用済み脱硝触媒中のリンの除去 (秋田大) ○加藤貴宏、作左部皓輔、大川浩一、菅原勝康
14:20 - 14:35	休憩
14:35 - 15:35	セッション：カーボンリサイクル 座長 伏見千尋(東京農工大学)
14:35 - 14:55	2-14 触媒層温度及びガス組成分布を考慮した解析によるメタネーション反応速度モデルの検討 (名古屋大) ○Cheolyong CHOI、安田将也、Wei ZHANG、町田洋、則永行庸
14:55 - 15:15	2-15 熱分解条件が CFRP 中樹脂分に与える影響 (岐阜大) ○関谷圭佑、小林信介、須網暁、板谷義紀、(守富環境工学研究所) 守富寛、 (カーボンファイバーリサイクル工業)小野木覚
15:15 - 15:35	2-16 CO ₂ 分離回収の省エネルギー化に向けた相分離吸収剤およびH ₂ ストリッピングプロセスの開発 (名古屋大) ○町田洋、走出龍星、鈴木 健弘、西尾仁志、柳瀬慶一、チャン・クウイン、則永行庸
15:35 - 15:50	休憩
15:50 - 16:50	セッション：重質油、バイオマス 座長 坂西欣也(産総研)
15:50 - 16:10	2-18 X線散乱シミュレーションを用いたアスファルテン分子凝集体モデルの評価 (産総研) ○森本正人、佐藤信也、麓恵里、(千葉大)森田剛、(出光、JPEC)田中隆三、 (JPEC)鈴木昭雄
16:10 - 16:30	2-19 Fe 触媒担持下のガス化速度とガス化機構-含侵および細孔発達効果- (香川大) ○松浦 直輝、奥村 幸彦
16:30 - 16:50	2-20 Liquid fuel production with high calorific value from biomass by degradative solvent extraction using deep eutectic solvent ○Pedro Domingos DAUCE、Ayano NAKAMURA、Kenji MURAKAMI (Akita University)

講演NO 2-13、2-17は発表キャンセルとなりましたので欠番と致します。